

私がまだ子供の頃、家やコンサート会場で家族一緒に音楽を聴く時間がワクワク楽しくて、
今も大切な思い出の一つになっています。

「100年の音楽」は、時を超えて世界中の人々に愛されてきたメロディー。

数百年もの間、受け継がれてきたクラシック音楽、世界の心と文化を感じる民謡、
ストーリーや場面だけでなく映画を観た頃の自分を思い出す映画音楽…。

きっと、100年にわたる親子三世代でお楽しみいただける、不朽のメロディーばかりです。

このコンサートで、ご家族や大切な方と、素敵な時間を過ごして頂けたら、とても嬉しく思います。

川井郁子



川井郁子 ヴァイオリニスト／作曲家

香川県出身。東京芸術大学卒業。現在、大阪芸術大学 芸術学部 教授。

国内外の主要オーケストラをはじめ、世界的コンダクターのチョン・ミョンフンや世界的テノール歌手のホセ・カレーラス、世界的ピアニストのファジル・サイなどと共演。さらにジャンルを超えてジブシー・キングス等のポップス系アーティスト、バレエ・ダンサーのファルフルジマトフ、熊川哲也、フィギュアスケートの荒川静香らとも共演している。作曲家としてもジャンルを超えた音楽作りに才能を発揮。TVやCM等、映像音楽の作曲も手がける。

またミシェル・クワン選手が「レッド・ヴァイオリン」、羽生結弦選手が「ホワイト・レジェンド」、村上佳菜子選手が「ヴァイオリン・ミュージック」を使用するなどフィギュアスケートの世界でも楽曲が多く使用されている。

2000年5月 アルバム「The Red Violin」でデビュー

2008年 ニューヨークのカーネギーホール公演で、アメリカデビュー。

2010年 映画「トロッコ」で初の映画音楽を担当し、翌年の大阪アジア映画祭で音楽賞を受賞。

2012年 映画「北のカナリアたち」で音楽を担当し、第36回日本アカデミー賞で最優秀音楽賞を受賞。

社会的活動として「川井郁子 Mother Hand 基金」を設立。国連UNHCR協会国連難民親善アーティスト、日本ユネスコ圏内委員会委員を務める。

使用楽器:アントニオ・ストラディヴァリウス(1715年製作、大阪芸術大学所蔵)

川井郁子ホームページ <http://www.ikukokawai.com>

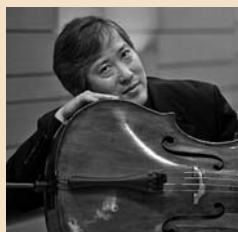
〈川井郁子ファンクラブ事務局〉

TEL:0478-79-6510 FAX:0478-79-6511 E-Mail:muse@ikfanclub.com



フェビアン・レザ・パネ(ピアノ)

父はインドネシア人、母は日本人。東京芸術大学作曲家卒業。数々の自己名義によるピアノ・アルバムをリリース。ピアニスト、編曲家、音楽監督として注目を集める。長年にわたる大貫妙子、小野リサ、川井郁子のサポートをはじめ多くのアーティストと共演、アルバム参加多数。



渡邊辰紀(チェロ)

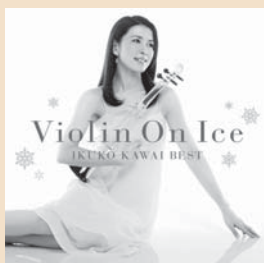
東京芸術大学及びドイツ・デトモルト音楽院卒業。東京フィルハーモニーに首席チェリストとして入団。オーケストラはもとより、ソロ、室内楽、そして内外のジャズ・フェスティバルで超一流ジャズ・ミュージシャン達と共演する等、多彩な演奏活動は高く評価されている。

〈レギュラー番組〉

テレビ東京系「100年の音楽」 毎週金曜日 夜10時54分～11時00分
(BSジャパン 毎週木曜日 夜9時54分～10時00分)

川井郁子が出演する音楽番組。これまで、そしてこれから先、100年の時を超えて愛される楽曲をテーマに、クラシック、映画音楽、民謡など、幅広いジャンルから毎週お届けしています。すでに放送は150回を超え、愛され続けている番組です。

ニッポン放送「川井郁子ハートストリングス」 毎週月曜日～金曜日 朝8時20分～8時24分



世界中のフィギュアスケートで使われている、川井郁子のオリジナル音源を集めたスペシャルベスト。「Violin On Ice 川井郁子ベスト」発売中

VICC-60876 定価¥2,500+税



心躍る、心潤う…時を超えて輝く珠玉の旋律たちを、情熱のヴァイオリンで奏でる。「The Melody ~100年の音楽~」発売中

VICC-60891 定価3,000円+税